

海洋高校合格体験記 No.12

国立波方海上技術短期大学校専修科合格

3年 大櫃 孝司（南丹市立殿田中学校卒業）

私は、幼い頃から船員という職業に憧れていました。だんだん憧れは大きくなり、いつしか船員になりたいと思うようになりました。そして、船員になる近道として海洋高校に進学しました。入学し2年生から航海船舶コースに入り、本格的に船員になるための実習や座学を学びました。



しかし、私は今のままでは能力的に未熟で、船員になっても知識や技能が不十分で仕事もやっていけないと思い、今までよりも、もっと力をつけようと、愛媛県にある国立波方海上技術短期大学校に進学することにしました。

私が進学を決めるまでには、迷いもあり、進学か就職するかで悩んでいました。兄弟が多いことを考え家庭への負担を掛けたくないと思い、フェリー会社への就職も考えていました。しかし、両親は「進学すれば新しいものが見つかる」と言って、私の進学を応援してくれました。もしこの発言がなければ進学していなかったと思います。

また、一生懸命支えてくださった先生方や、応援してくれた両親に感謝しております。本当にありがとうございました。